

令和6年1月25日

組合員 各位

長野県クリーニング生活衛生同業組合
理事長 玉本広人

能登地震被災者に対する洗濯支援組織への支援について(お願い)

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当組合の運営につきまして格別なるご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、元日に発生しました能登の地震においては、避難所生活を強いられ、断水も解消のめどが立たず、洗濯のできない状態の方が多くおられます。そのような状況の中、当組合上伊那支部の芳洗舎 中村祐一さんが中心となり DSAT 災害洗濯支援チームという組織を作り、現地での洗濯支援を始めました。まずは、1月20日21日に七尾市に行き、近隣で(といっても車で片道2時間以上のところですが)稼働しているクリーニング店に協力いただき、避難所から預かってきた洗濯物を洗いまた避難所に届けるという支援を行ってきたとの報告をいただきました。他の避難所等からもニーズがあり、洗濯支援の活動が今後も継続的に多くの被災地域で必要とされています。

内閣府より災害救助費による国庫負担の通知が出され、当該避難所において災害救助法が適用された市町村(または委任をうけた市町村)からの依頼でクリーニング事業者が避難者の衣服等のクリーニングを行うと国庫負担の対象となることから、全ク連でそのスキームの検討をしておりますうまく活用できれば費用負担は少なくなります。それまでは資材や交通費、光熱費等の活動費用は支援活動をしていただいている皆さんの完全自己負担となってしまう今後も継続的な活動を続けるのは困難となります。

組合としてもこのチームへの支援を検討しておりますが、このチームへの経済的支援を個人的にさせていただける組合員の皆様がおられましたらお気持ちで結構ですので何卒ご協力をお願いいたします。(下記 DSAT からの要請と振込先をご覧ください)

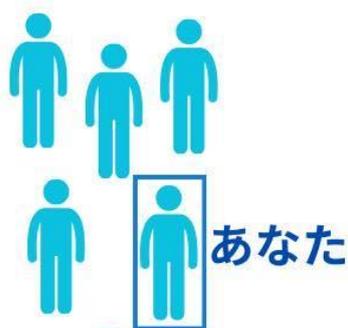
記

DSAT 災害洗濯支援チームでは、災害洗濯支援活動に対する支援金を受け付けています。被災地を「支える人を支える」ためにご協力を、どうかお願いします。お預かりした支援金は被災者洗濯支援活動にかかる費用として使用させていただきます。

支援金の残額が出た場合には、災害時の衣類の衛生を守る活動や災害時に備えた洗濯の基盤整備にかかわる活動の支援のために活用させていただきます。

- 支援金受入口座
八十二銀行 伊那支店 普通 1014569
DSAT 災害洗濯支援チーム
(ディーサットサイガイセンタクシエンチーム)

以上



支援金

DSAT
Disaster Sentaku Assistance Team
災害洗濯支援チーム

クリーニング師の派遣
受け入れ可能クリーニング所の調査
洗濯のニーズ調査

支援金送金
クリーニング師派遣
クリーニング店支援

洗濯ニーズ
調査

被災地周辺の クリーニング屋さんたち

- 洗濯支援に関わる仕事：
洗濯物集荷運搬、洗濯、乾燥、たたみ、包装、洗濯物納品
- 洗濯支援に関わる費用：
燃料代、水道代、電気代、洗剤代、洗濯ネットなどの資材代、
人件費など。

洗濯支援で
被災地の
お悩みを解消

被災地で洗濯で お困りの皆さん

- 被災地の皆さんのお悩み
 - ・断水等で洗濯できずに、何日も同じ服を着ないといけず衛生状態が悪化。
 - ・少ない衣類を数日着たら捨てなくてはいけずに、着替えの衣類が不足。

皆さんからのご寄付を原資として、被災地の避難所等と連携して洗濯支援します！

「被災地を支える被災地周辺のクリーニング屋さん」を支えることで、
被災地で洗濯でお困りの皆さんの助けになります。
どうぞ協力とご支援をよろしくお願い致します。